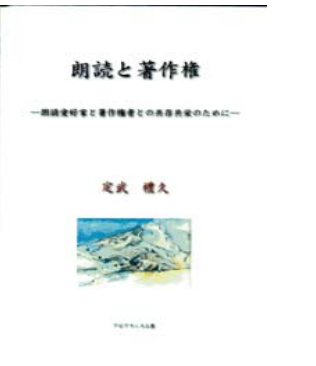


『朗読と著作権 ～著作権者と朗読愛好家の共存共栄のために～』（定武禮久著）

価格：1750 円（税込） アピアランス工房発行

このような方にお薦めします！ 類書はありません。是非お手元に一冊お備えください！

	<ul style="list-style-type: none">① 朗読をして、聴いて楽しみたい方② 朗読会を開いている方③ 図書館でボランティアで朗読をしておられる方、録音図書の作成に携わっておられる方④ 朗読を、ブログや iTunes-store などのポッドキャストで配信したい方⑤ 朗読の著作権の基礎知識を知りたい方、諸問題について研究したい方⑥ 文藝振興を考えたい方、著作権の保護期間延長問題について考えたい方
---	---

お申込みは → Amazon [こちらから](#)

オンライン書店 b k 1（図書館流通センター）：[こちらから](#)（近日扱い開始）

<p>はじめに</p> <p>第 1 部 朗読の著作権法上の扱いを理解しよう！</p> <p>第 1 章 朗読愛好家のための著作権の基礎知識</p> <p>第 2 章 著作権法での「朗読ネット配信」の位置づけ</p> <p>第 3 章 朗読に十分な認知を与えていない著作権法</p> <p>第 2 部 朗読を思い切り楽しもう！</p> <p>第 1 章 多彩な朗読を聴いて楽しもう！</p> <p>第 2 章 朗読ブログを開設して、朗読を発信しよう！</p> <p>第 3 章 無料で朗読してネット配信できる作品はこんなにある！</p> <p>第 4 章 iTunes-store に朗読ブログを podcast 配信しよう！</p> <p>第 5 章 自前で朗読付き電子ブックビューワーを作ろう！</p> <p>第 6 章 批評と朗読を組み合わせた「批評作品」を作ってみよう！</p>	<p>第 3 部 朗読ネット配信こそが、文芸作品を蘇らせ後世に残す！</p> <p>第 1 章 文芸以外のコンテンツは、流通を活発にする仕組みを構築しつつある！</p> <p>第 2 章 文藝家協会への期待その 1—自由利用可の作品データベース構築を！</p> <p>第 3 章 文藝家協会への期待その 2—個人に対する朗読許諾環境の整備を！</p> <p>第 4 章 文藝家協会への期待その 3—障害者向け録音図書を一般に有料開放を！</p> <p>第 5 章 朗読の流通促進の新ビジネス創出を期待！</p> <p>第 6 章 朗読音声版「初音ミク」の実現に期待！—合成音声技術がもたらす新展開</p> <p>第 4 部 著作権をめぐる熱い話題を少し角度を変えて考える！</p> <p>第 1 章 著作権「保護」期間の延長は、作品を忘却の彼方に追いやる！</p> <p>第 2 章 グーグルブック検索の和解案には、冷静な対応を！</p> <p>あとがきに代えて</p>
---	---